

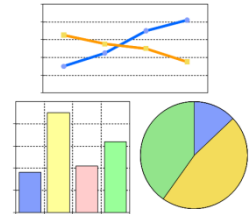
統計グラフコンクール作品の作り方

統計グラフを作るには、

- ◆数字を整理してグラフ化する（数学・算数）の能力
- ◆言葉を選び駆使する国語の能力や感性
- ◆色使いや構図などの美的（美術・図画）感性

など、大きく3つの教科の能力や感性が求められます。

それぞれの能力や感性を磨くことができるのはもちろん、統計資料の意味や使われ方、広告ポスターを見る目や社会のあらゆる出来事に関心をもつきっかけにもなると思います。



Step1 テーマ（主題）を決めましょう！

グラフで何を表現したいかを決めます。現在話題になっている問題は、多くの人に興味を持っているだけに見る人の関心を集めます。今話題になっていることは何か、新聞や雑誌、ニュースなどを見てみましょう。

自分の好きな事や興味のある事から見つけるのもいいですね。

Step2 決めたテーマについて調べてみましょう！

テーマにそって調査（観察）、資料集めをします。

【注意】

小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査したものに限ります。詳しくは、実施要領をご覧ください。

Step3 資料の整理、データ（数字）の加工をしてみましょう！

B5又はA4の用紙に調べたことを整理します。

アンケートや観察の場合、次のことを表やグラフに明記しましょう。

- ・いつ調べたか（年月日や期間など）
- ・対象者は誰？ それとも何？
- ・その数は？

Step4 グラフを選びましょう！

収集した資料の何を表現したいのかを考え、その内容にふさわしいグラフを選びます。

【グラフのねらいと種類の例】

単純比較の場合	棒グラフ、絵グラフ、点グラフ
時間の経過を示す場合	折れ線グラフ、棒グラフ、絵グラフ
内訳を示す場合	帯グラフ、円グラフ
度数分布を示す場合	棒グラフ、柱状グラフ、折れ線グラフ
数値間の差が大きい場合	面積、体積
相関関係を示す場合	相関図

【注意】

授業でまだ習っていないグラフは使わないように。

Step5 作品の題名(タイトル)を決めましょう！

この作品で、何を伝えたいのかを分かってもらえるタイトルをつけましょう。

人に訴えたいこと、わかってもらいたいことを簡単にわかりやすく、見やすく、また引きつける工夫をして表現しましょう。

Step6 デザイン・構図・レイアウトを考えましょう！

ねらいに合ったデザイン・図(イラスト)を考えます。

文字・グラフ・イラストの配置を決めます。

(1) 文字の大きさ・書体

用紙全体の中で適当な大きさですか？

(2) 色

テーマによって明るい色、暗い色を使い分けましょう。文字をはっきり見せたい場合は、周りの色や用紙の色との違いがあるほど見やすくなります。

(3) イラスト

イラストを入れるとイメージしやすくなり、親しみを感ずみます。

ただし、アニメのキャラクターなどは使ってはいけません。

Step7 下書きをしましょう！

下書きをすると、イメージが現実近づきます。色の使い方などを考えながら下書きしてみましょう。

また、下書きがすんだら、他の人に見せて意見を聞いてみましょう。改善すべき点や新たなアイデアができるかもしれません。

下書きは失敗しないための一つの方法です。

Step 8 仕上げましょう！

下書きしたものに色ぬりなどをして作品を完成させます。
塗った絵の具や張り紙がはがれないようにしましょう。

Step 9 仕上がり検査をしましょう！

- (1) 用紙の寸法は正しいですか。(72.8 cm × 51.5 cm)
- (2) 文字、数字、単位、目盛りなどに誤りはありませんか？
- (3) 資料の数値と作品の数値が一致していますか？
- (4) 資料の出所、観察・調査の方法などの書き落としはありませんか？
- (5) 資料の添付を忘れていませんか？
(資料が3枚以上になる場合は、A4版の封筒に入れてください。)